



事業活動：「対話化、見える化、つづける化を当たり前！！」を实践

1 EUPATI Toolbox 翻訳版の利活用法を改善する協働など

- EUPATIとの協働
 - 未翻訳コンテンツの翻訳要否判断および翻訳作業、out-of-dateのコンテンツの特定と削除・更新（EUPATI本体主導による各国翻訳版のレビューとAIによる翻訳作業を実施する計画に沿って履行）
- EUPATI Toolbox翻訳版では網羅できない日本の薬事・医療制度等に関する情報整理と関係団体との協働
 - 関連団体との協働活動の企画提案と推進

2 患者・市民参画の普及啓発を推進する情報発信

- “つながるイベント” 企画、開催（春、秋の年2回開催を予定）
 - “つながるイベント” 企画WGの計画に沿って第2回つながるイベントを秋に開催予定
- 「日本におけるPPI活動を知ろう」セミナー開催（4回／年）

| | |
|-------------------------|----------------------|
| 第14回 6/23 レイサマリーワークショップ | 第15回 9月／10月頃を目処に企画 |
| 第16回 12月「みんなのラジオPPI」 | 第17回 2026年3月 RDD PPI |
- 広報・情報発信
 - リーフレット活用案の策定と実践
 - 目的別リーフレットの作成（関連する学会・集会での法人PR、法人主催イベント案内）
 - SNS活用による情報発信
 - ユーチューブによる動画配信（インタビュー掲載など）



事業活動：「対話化、見える化、つづける化を当たり前！！」を实践

3 レイサマリーの普及啓発活動

- レイサマリーの普及啓発を通じ、臨床試験・研究におけるPPIの実践を一緒に考える機会を提供
 - 医療機関スタッフとの勉強会やワークショップ ⇒ 第1歩として、PPIの実践が先行している臨床研究中核病院などを対象に実施を検討
 - 臨床試験・研究支援企業（CRO、SMO）との勉強会やワークショップ
 - 学会等でのセッション企画
- 臨床試験ステークホルダーとの継続的意見交換（厚生労働省関係部署、PMDA、業界団体（製薬協など）との意見交換会を実施）
- レイサマリーの事例分析：6/23 「日本のPPI活動を知ろうセミナー」ワークショップ企画として開催
- レイサマリー作成ガイドの更新または補遺などの作成
- レイプロトコールシノプシス日本語ガイドの作成・公開
- eラーニング資料の作成・公開：はじめて学ぶ「研究への患者・市民参画」のプログラム拡充として、レイサマリーに関するeラーニングプログラムを作成・公開

4 新しい医療技術や医薬品の開発に関するトレーニングプログラムに関する調査・企画・連携

- トレーニングに注力している他団体との協業
 - 一般社団法人YORIAILab等と協働して、レイサマリーを活用したPPI実践活動を具現化
 - 全がん連において計画中の「アドボケート養成講座」への協働をはじめ、その他、連携・協働する団体と内容、計画を具体化
- PPIリテラシー向上を目指し、教育ニーズに合わせたプログラムを提供
 - 教育ニーズを再確認し、必要な日本独自のコンテンツや仕組みづくりの企画と実施体制の整備・構築後、実践へ踏み出す